

寝屋川流域（東部大阪地域）にお住いの皆様へお知らせ

令和8年6月26日（金）未明の降雨では1時間に90mmを超える大雨に対して、寝屋川流域（東部大阪地域）の浸水被害を軽減させるため、地下空間を活用した地下河川や流域調節池などに約200万トンの雨水の貯留を行いました。

現在、貯留した雨水を排水し、機能確保を図っておりますが、以下の貯留施設において、排水用のポンプの一部が運転停止状態となり、排水作業に遅れが発生しています。

そのため、次の降雨に備えて早期に貯留容量の回復に向け、代替ポンプを追加し排水作業を行い、鋭意、機能確保に努めています。

寝屋川流域にお住まいの皆様におかれましては大雨に備え、非常用備蓄の確認、避難場所・避難経路の事前確認等、必要な準備を行い、気象情報及び府や市町村からの避難情報を収集していただき、早めの対応をお願いします。

① 寝屋川北部地下河川 貯留量 26万トン



② 松原南調節池 貯留量 3万3千トン



現在の貯留容量は[こちら](#)で確認できます。